

「豊田理研ライジングフェロー助成制度」募集要項

Toyota Riken Rising Fellow Program

公益財団法人豊田理化学研究所

1. 制度の趣旨

日本国内の大学に所属する教員で、科学技術の分野において世界をリードする研究者に対して、大型の研究助成を継続的に実施することにより、研究の更なる進展を加速し、学術の振興、発展、および人材育成に貢献する。質の高い研究を持続して行えるように、研究環境を整備する目的で助成を活用することを期待する。

2. 応募者要件

活発な研究活動を実施している新進気鋭の研究者で、助成を行う事で将来一流研究者としての活躍が期待される者。

3. 助成内容

項目	ライジングフェロー
助成形態	所属大学を通じた研究助成
助成金額 (含む間接経費)	最大 2,000 万円/年
助成期間	最長 5 年間
新規採択人数	数名/年 以内
助成金使途	研究用途であれば、内容は特に問わない (用途の一例: 備品、消耗品、出張旅費、共同研究費、人件費、作業委託費 等) ※海外での研究活動に使用することも可能

4. 募集対象

応募時点で国内の大学に常勤で雇用されている教員の中で、過去に豊田理研スカラー採択の実績がある者

5. 応募・選考方法

5.1 応募方法

応募書類

- ・応募申請書(履歴書、これまでの研究概要、5年間の研究計画、業績リスト等)を提出
- ・提出先: 所属する大学の事務局を通じて下記宛に申請

【申請先: <https://toyotariken.app.box.com/f/fa07687c211b4a55a000a9b228d6a8ba>】

5.2 募集期間

2025年2月3日(月) ~ 4月11日(金)

5.3 選考方法

- ・提出された研究概要/計画を基に、フェロー選考委員会で審査し、理事会にて審議・決定する。
- ・選考のポイント(評価項目)
 - (1) 研究の独創性、革新性
 - (2) これまでの研究実績
 - (3) 研究計画と方法、研究費の妥当性
 - (4) 研究の普遍性

5.4 選考日程

2025年4月～2025年5月	書類審査
2025年5月～2025年6月	面接選考(書類選考通過者)
2025年6月	正式決定(理事会)採否結果通知(本人、大学事務局)
2026年4月	助成開始

6. 助成対象者の責務

- ・ 豊田理研ライジングフェロー (Toyota Riken Rising Fellow) の呼称を名乗り、対象研究の論文等に記載する。これが困難な場合は謝辞に「豊田理研からの研究助成」を明記する。
- ・ 年度末に研究進捗報告書 (A4 1頁以内)、会計報告書を提出する。
- ・ 助成期間の途中で、1回以上中間評価を実施する。
- ・ 助成終了時には、最終報告書を提出する。
- ・ 助成期間中、フェロー研究報告会にて研究進捗をお願いすることがある
- ・ 異分野若手交流会等、財団が主催する行事に積極的に参加する
- ・ 他大学等へ異動することが判明した場合は、速やかに当財団事務局へ連絡する。
- ・ 助成金の不正使用、不正受給又は不正行為が判明した場合には、以後の助成金を支給しないほか、助成金の返還を求めることがある。

7. 成果の扱い

- ・ 研究結果の発表、研究結果に基づいた論文執筆は積極的に行っていただく。
- ・ 特許、コンピュータプログラム等の産業財産権、著作権に対しては、当財団は権利を主張しない。

8. 個人情報の取り扱い

申請書記載の個人情報は、選考および応募者への通知・連絡の用途に限り使用します。

9. その他

- ・ 審査内容についての問い合わせには、対応いたしません。
- ・ 提出された申請書類一式は、採否に関わらず返却しません。
- ・ 問合せ先 公益財団法人 豊田理化学研究所 事務局
Tel: 0561(63)6141
E-mail : riken_bosyu@toyotariken.jp (riken アンダーバー bosyu)